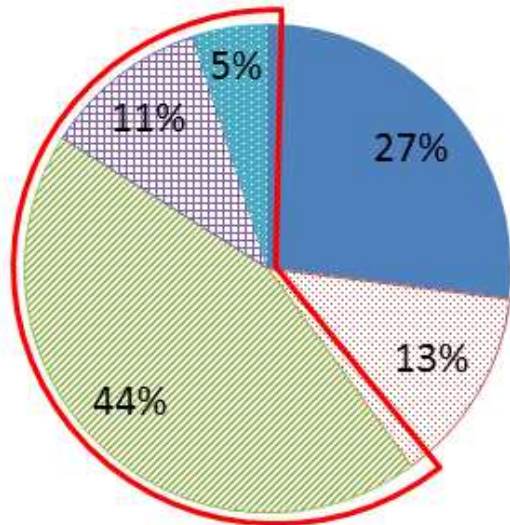


高齢者の居住に関する状況③

- 高齢者の入居に対しては、約6割の大家が拒否感を持っている。
- 連帯保証人の確保に困った経験のある人が1割弱存在。身寄りがなく経済基盤が弱い高齢者世帯等が直面している課題であると考えられる(緊急連絡先の確保についても同じ)。

6. 高齢者の入居に対する 大家の意識

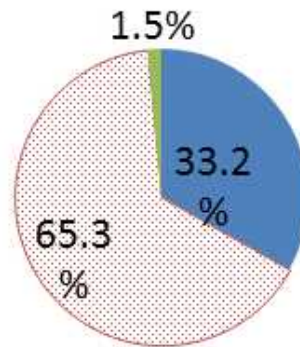
- 従前と変わらない
- ▨ 従前は拒否感があったが現在はない
- ▨ 拒否感はあるものの従前より弱くなっている
- ▨ 従前と変わらず拒否感が強い
- 従前より拒否感が強くなっている



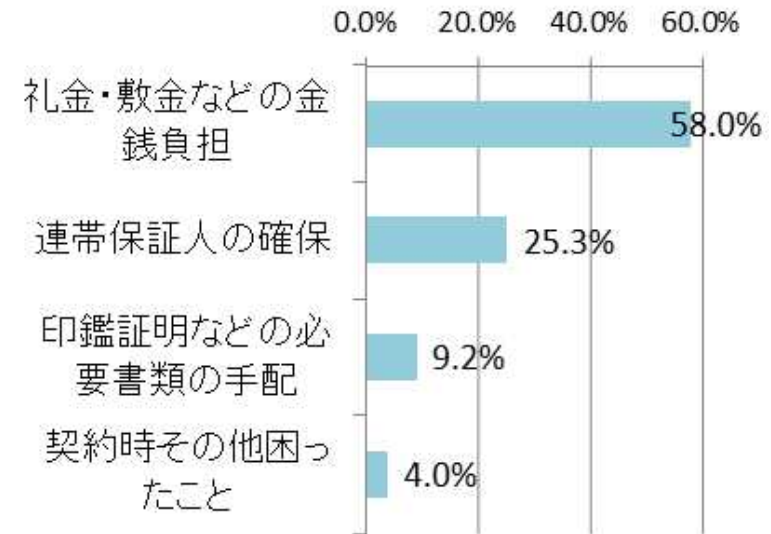
7. 連帯保証人の確保の課題(※高齢者以外も含む)

◆賃貸住宅に関して 困った経験

- あり
- ▨ なし
- 無回答



◆賃貸住宅に関して困った経験 (普通借家の入居時・複数回答)



(資料出所)6は社会資本整備審議会新たな住宅セーフティネット検討小委員会第1回(H27. 4. 19)資料3より転載。
7は平成27年度住宅市場動向調査(国土交通省)。「困った経験」は現在入居している住宅に限らない。